

平成 25 年度派遣 皇太子明仁親王奨学金奨学生募集要項

皇太子明仁親王奨学金日本委員会

平成 24 年 3 月

皇太子明仁親王奨学金は、皇太子明仁親王殿下（現在の天皇陛下）の御成婚とハワイご訪問を記念して、昭和 35(1960)年、ハワイ在住の日系人やホノルル商工会議所、わが国経済界の協力により創設された。

当奨学金は、日本とハワイの大学院生を互いに派遣する事業を通じて、わが国と米国との相互理解、友好親善関係を推進することを目的としている。

募集要項は以下の通り。

1. 留 学 先 : ハワイ大学マノア本校 (ホノルル市内)
※ 奨学金支給にあたっては、ハワイ大学マノア本校に合格することが前提となります。出願準備、出願は各自で行ってください。
2. 留 学 期 間 : 平成 25 年 8 月～9 月より 2 年間
3. 募 集 人 数 : 1 名
4. 奨 学 金 : ① ハワイ大学の学費免除
② 生活費等として年間 25,000 ドル
③ 渡航旅費 (上限あり)
5. 応 募 資 格 :
 - (1) 日本国籍を有する(二重国籍を持たない)者
 - (2) 当奨学金応募時に、日本の大学の大学院修士課程もしくは博士課程に在学している者(在籍証明書の提出を求めることがあります)。なお、応募時に日本の大学の最終学年に在籍しており、平成 25 年 4 月 1 日に日本の大学院に進学することが確実な者の受験も認める。
 - (3) TOEFL(Test of English as a Foreign Language)の成績が iBT 92 点 (PBT 580 点) 以上の者
※ ハワイ大学大学院受験には、GRE(進学適性試験)の成績が要求される場合もあります。
 - (4) 当奨学金に応募したことのない者
 - (5) 他の奨学金を受ける予定のない者(併願は可)
6. 希 望 す る 人 物 :
 - (1) 英語による意思伝達に堪能な者
 - (2) 日米両国間の友好関係の推進に深い理解を示すことができる者
 - (3) わが国の歴史・文化・地理、さらに最近の問題について十分な知識を有する者
 - (4) 学業成績が優秀であり、優れた研究成果をあげる見込みのある者
 - (5) 指導力・熱意・適応性・自主性があり、目的意識のはっきりしている者
 - (6) 健康状態が良好な者

7. 応募方法 : 以下の書類を不備がないように、応募者本人が下記日本委員会宛てに配達記録の確認ができる方法で送付すること。提出書類に不備があった場合は選考対象外となります。(選考に際し、提出書類のコピーを選考委員に配布します)

(1) 願 書

別紙様式 (A4版片面2枚)

上部に上半身脱帽・3ヵ月以内に撮影の5 cm×4 cmの写真を貼付

(2) 研究科長、学部長、主任教授、または指導教授の推薦状 (和文)

A4判片面縦の用紙に横書き2枚以内、書式指定なし

(3) 大学入学以降の学業成績証明書

留学先を含め、在籍した全ての大学・大学院の成績証明書。言語が和英以外の場合には、応募者による和訳を添付すること

(4) 平成22(2010)年9月以降受験のTOEFL成績証明書の写し

顔写真入りのものをA4判にコピーすること。これから受験する方は、成績証明書が届くまでの日数を確認の上、余裕をもって受験すること

(5) 研究内容の概要 (和・英各1通)

A4判片面縦の用紙に横書き各2枚以内、書式指定なし、カラー不可

現在専攻しているテーマおよびハワイ大学で専攻しようとするテーマについて簡潔にまとめること

(6) 平成23(2011)年10月以降発行の健康診断書

(7) 戸籍抄本 (最新の内容のもの)

8. 応募受付期間 : 平成24年8月27日(月) ~ 9月10日(月) 必着 (厳守)

9. 選考方法 : (1) 第一次選考 : 書類選考

(2) 第二次選考 : 日本語と英語による面接 (於 東京、経団連会館)

* 面接日程(例年10月)等詳細は第一次選考合格者に通知します。

10. その他 :

(1) 選考結果は応募者と推薦者に通知します。

(2) 応募書類は返却いたしません。

(3) 合格後の奨学金受給の諸手続きについては、在ハワイの皇太子明仁親王奨学金財団が窓口となります。

皇太子明仁親王奨学金日本委員会

代表委員 : 木村 恵 司 (三菱地所株式会社 会長)

中村 芳 夫 (社団法人日本経済団体連合会 副会長・事務総長)

事務局 : 〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連内

電話 (03) 6741-0161

<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/prince.html>